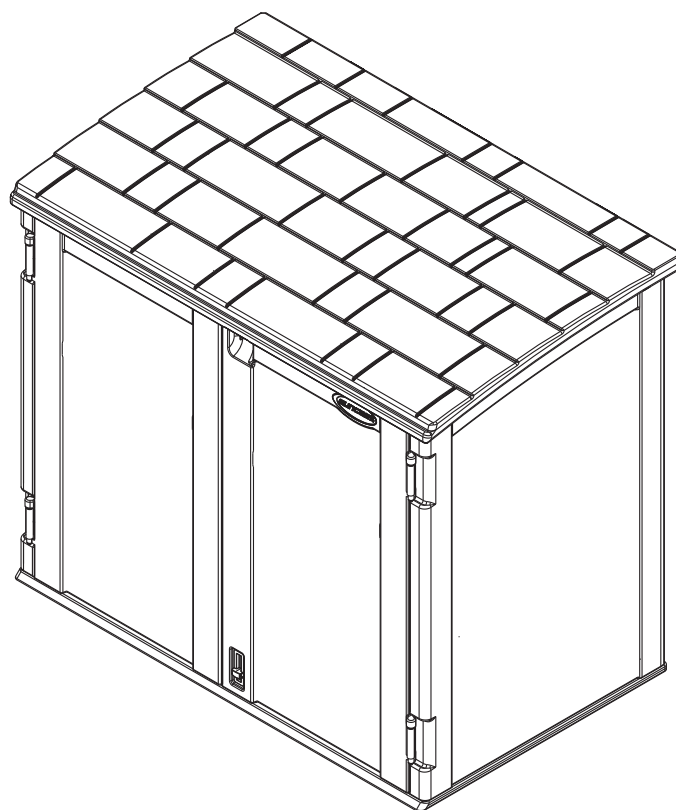
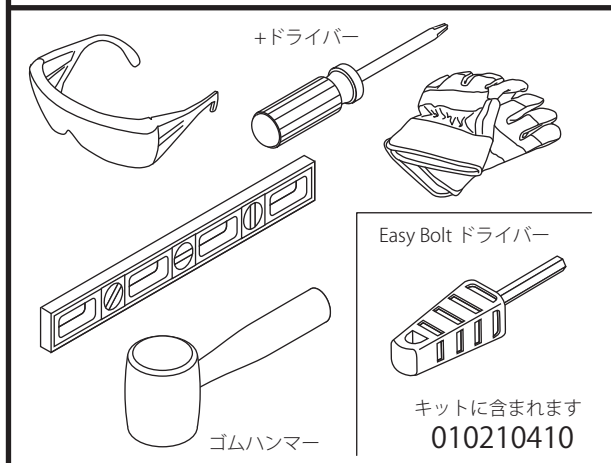




BMS2500/BMS3400 ベースキャビネット 取扱説明書

※組立前に必ず本説明書をお読みください。
※組立前に必ずパーツを確認してください。

必要な工具



設置前に・・・

- 法規に従って設置してください。
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- 設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。
設置場所基礎の情報は5ページを参照してください。
- 設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。
間違った手順で組むと製品の破損、事故の原因となります場合があります。
- 説明書の指示に従ってください。
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- 組立前にパーツを確認してください。
組立前に3から4ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。組立前に基礎工事を完了させてください。
- 組立は十分な人数を確保してください。
説明書文中に右アイコンがある場合は2人以上で作業してください。



組立後も本説明書を必ず保管してください。

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町1217-5
TEL : 0572-55-1400 FAX : 0572-55-1406



注意

- ・しっかりと基礎の上に設営してください。
- ・物置は過酷な気象状況に対応していません。
- ・化学薬品、可燃性物を保管できません。
- ・一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- ・子供が利用する事はできません。
- ・絶対に屋根の上に上らないでください。
- ・パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- ・Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- ・定期的に物置の建付を確認してください。
- ・定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- ・このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）
- ・風が強く吹く環境で使用する場合は必ず基礎とアンカーで固定して下さい。

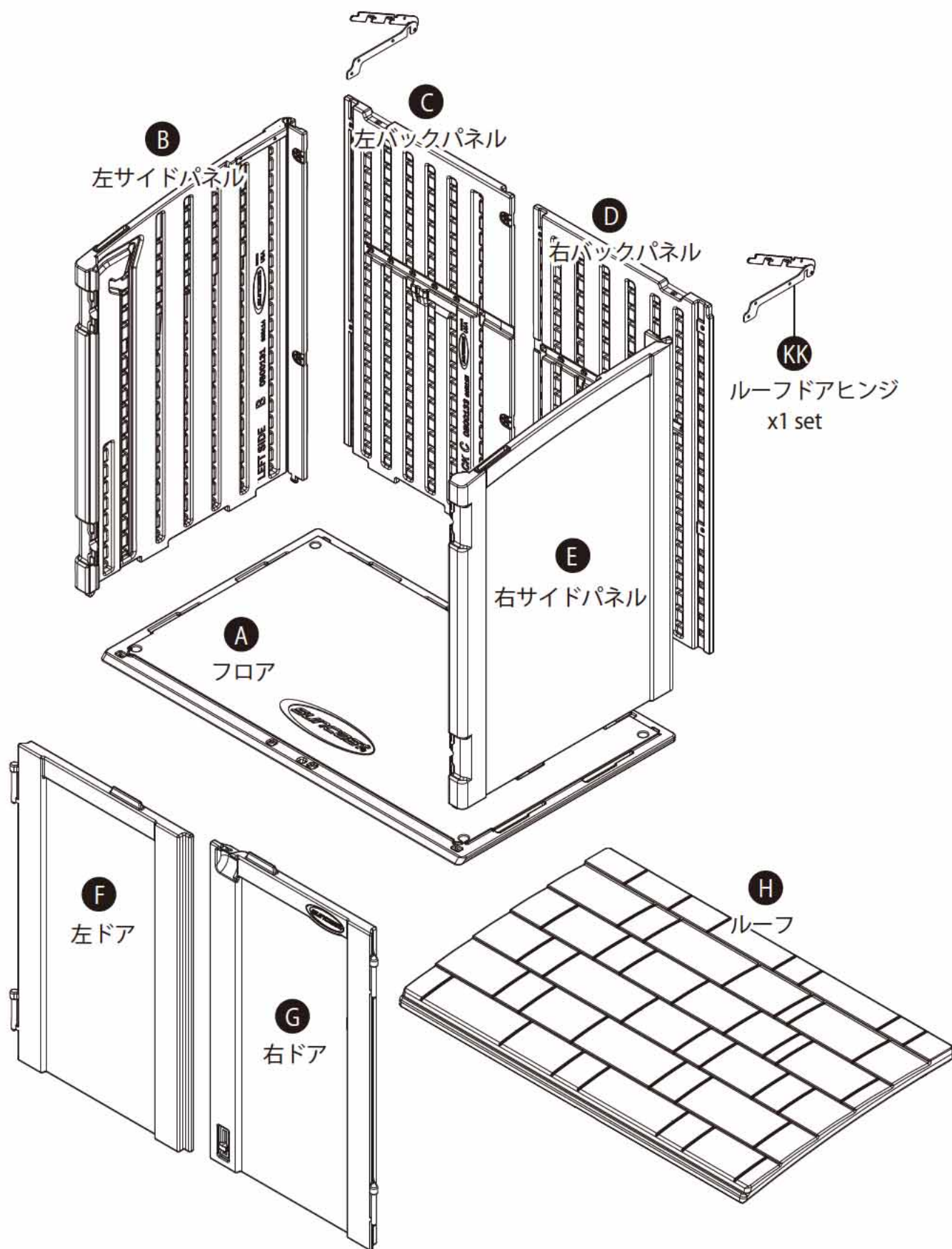
物置内の安全とメンテナンス

- ・可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- ・電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- ・重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- ・屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- ・20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- ・物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

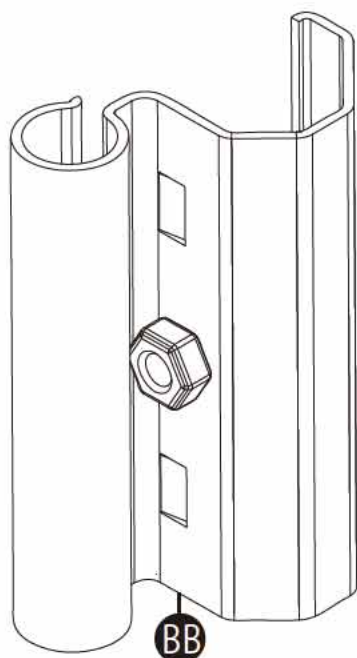
組立時の注意

- ・組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- ・組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- ・風の強い日に組立しないでください。危険です。
- ・気温が32度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・組立には十分な時間を確保してください。
- ・パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- ・グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- ・内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディライトなどの使用を推奨します。
- ・細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- ・プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- ・火気の近くに設営しないでください。
- ・強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- ・改造はしないでください。
- ・組立後も取扱い説明書を保管してください。

パーツリスト①



パーツリスト②



ドアヒンジ
x4



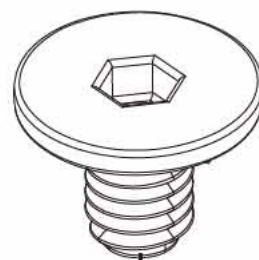
ヒンジボルト
x4



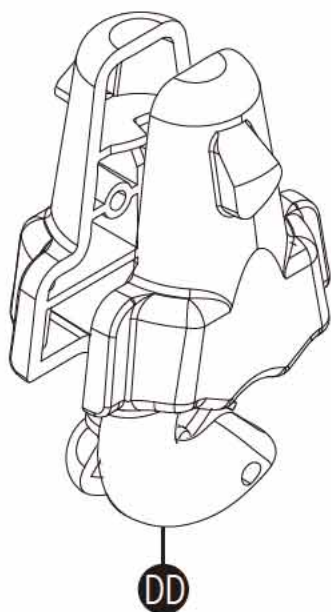
木ネジ
x8



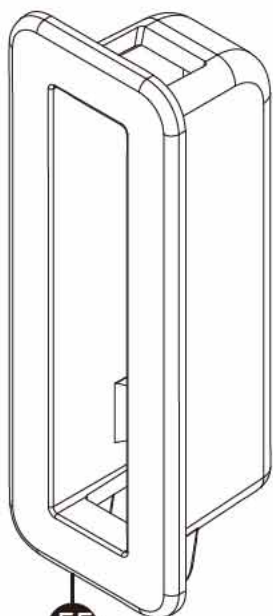
ロック金具
x1



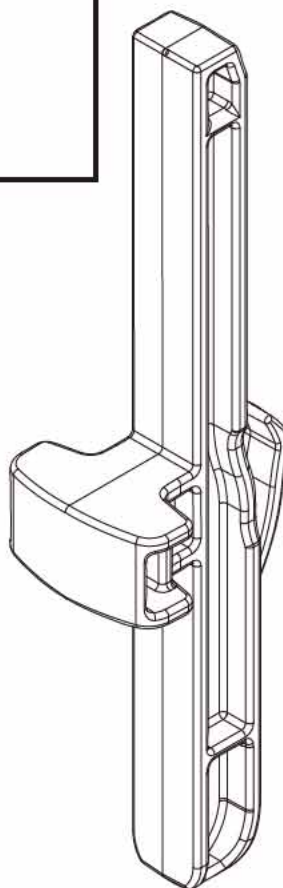
イージーボルト
x6



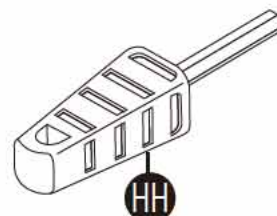
天板ヒンジパーツ
x4



ドアラッチハウジング
x1



ドアラッチ
x1



イージーボルト
ドライバー



ロッド
x1

基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注：この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注：組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がございましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

コンクリート基礎（推奨）

10cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

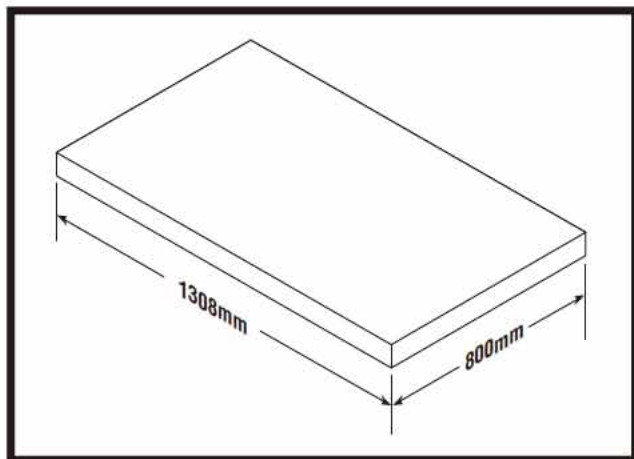
4)基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5)アンカーについて:

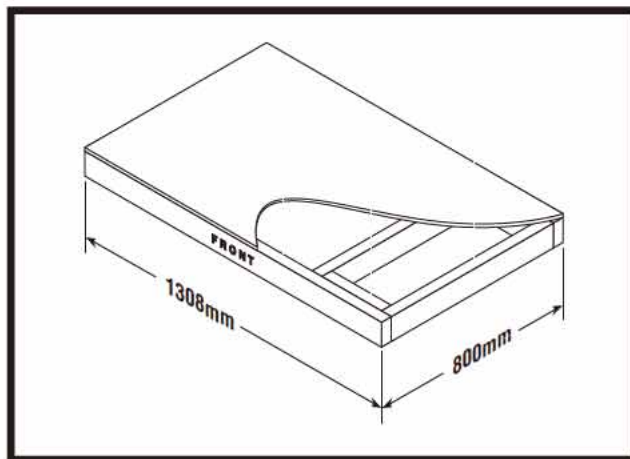
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。（フロアパネルの4隅くぼんだ部分）
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



- ・ 推奨基礎。

木枠基礎（例）

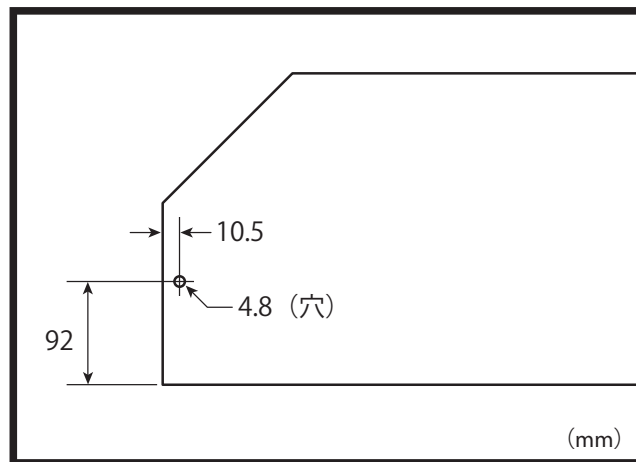
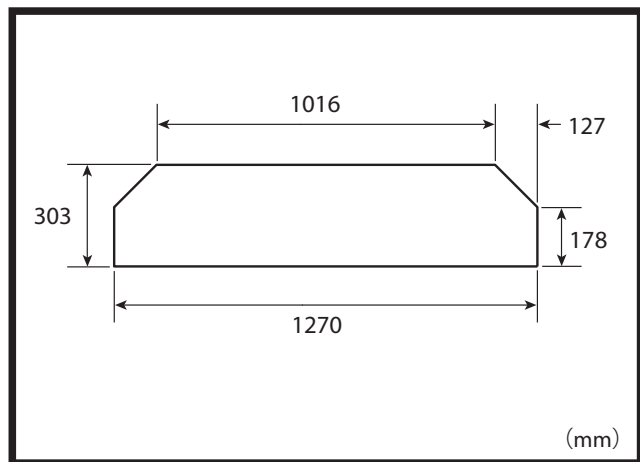


- ・ 木枠の上部には防腐処理されたパネル（コンパネ等）を一面取り付けてください。

棚板図面

組立キットには棚板の材料は含まれていません。

棚板テンプレート ※組立キットには棚板の材料は含まれていません。



- ・SUNCASTベースキャビネットは収納用途に合わせて棚板を1段追加する事が可能です。
- ・棚板は20mmの厚さのパネル（コンパネ等）を利用します。
- ・テンプレートに合わせてカット、穴あけして、ビスで固定して下さい。
- ・取付方法は15ページを参照して下さい。

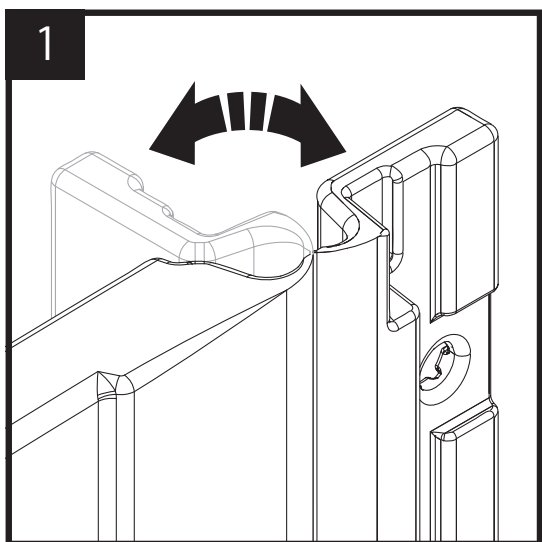
組立前に...



説明書中に左アイコンがある場合は必ず2人以上で行ってください。その他の場合も余裕を持った人数で行ってください。



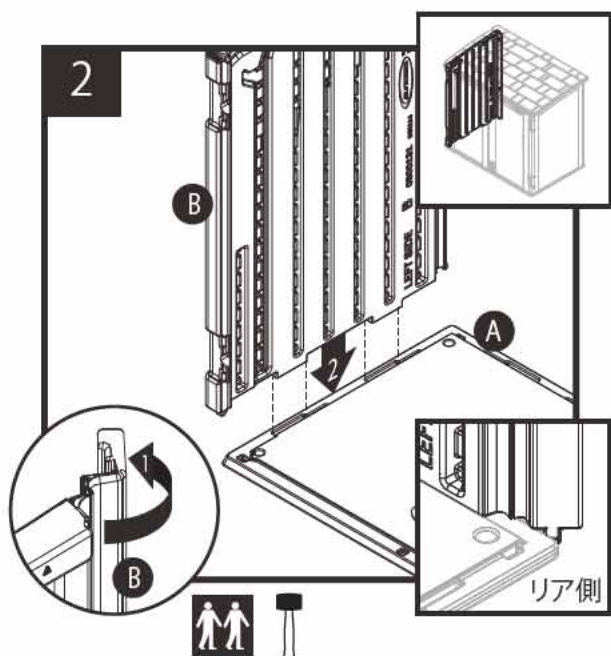
説明書中に左アイコンがある場合はゴムハンマーを利用します。ゴムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。



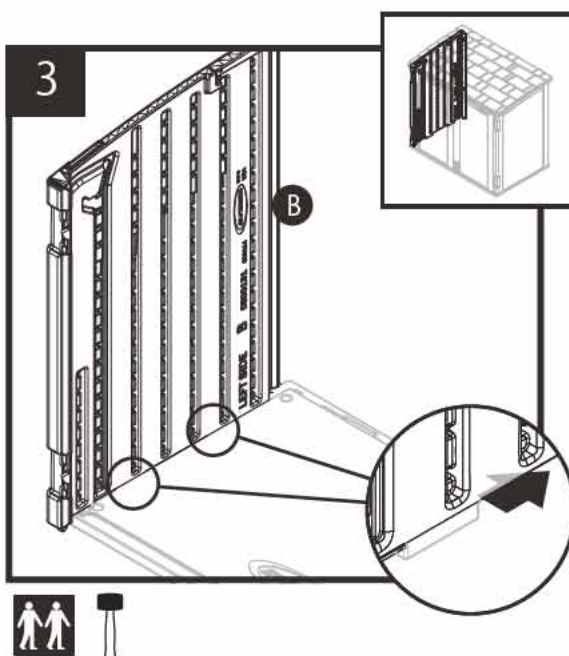
重要：サイドパネルを組み立てる際、コーナー部を外側もしくは内側へ曲げる場合があります。曲げすぎたり何度も曲げると破損する場合がありますので注意して下さい。

パネルにはそれぞれアルファベットでパーツ番号が成形されています。

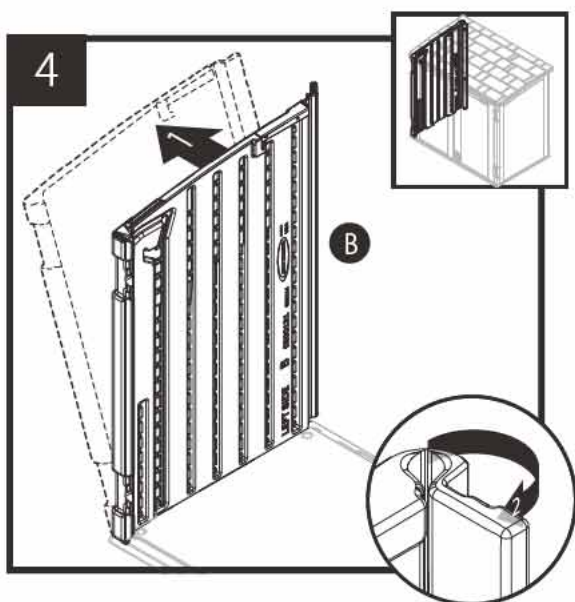
フロア・壁の組立



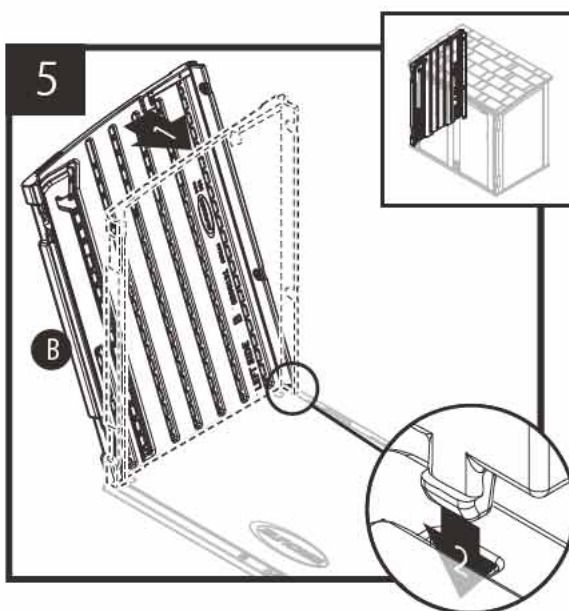
左サイドパネル(B)の後方部分を1のように外側に曲げ、フロア(A)に2のように差し込みます。サイドパネルのリア側がフロアの外側になるようにします。



図のように左サイドパネル(B)を横にずらす様にし、しっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

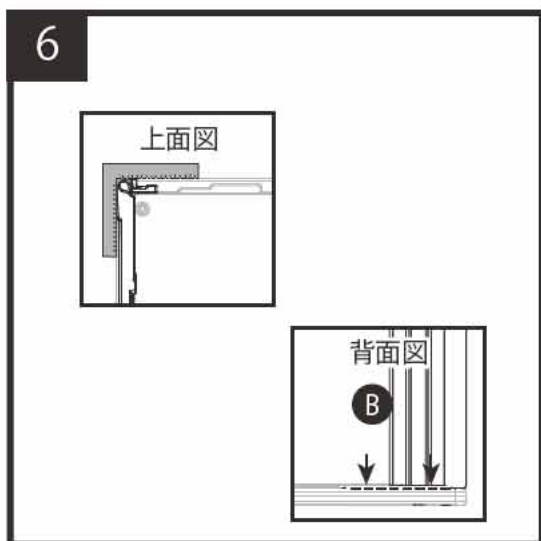


左サイドパネル(B)を1の方向へ倒し、リア側を内側へ曲げます。

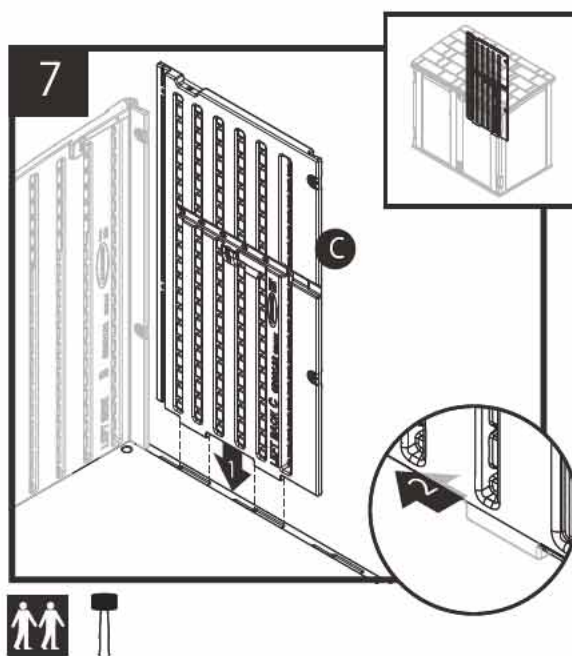


左サイドパネル(B)を1の方向へ戻し、フロアへ差し込みます。正しく差し込まれるとスナップ音がします。

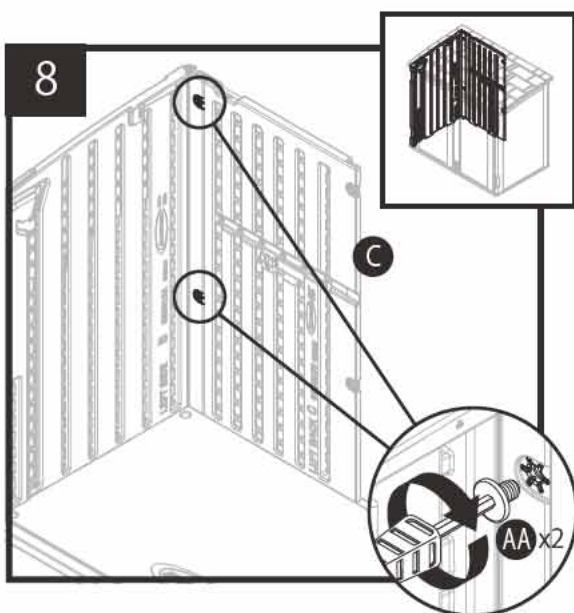
フロア・壁の組立



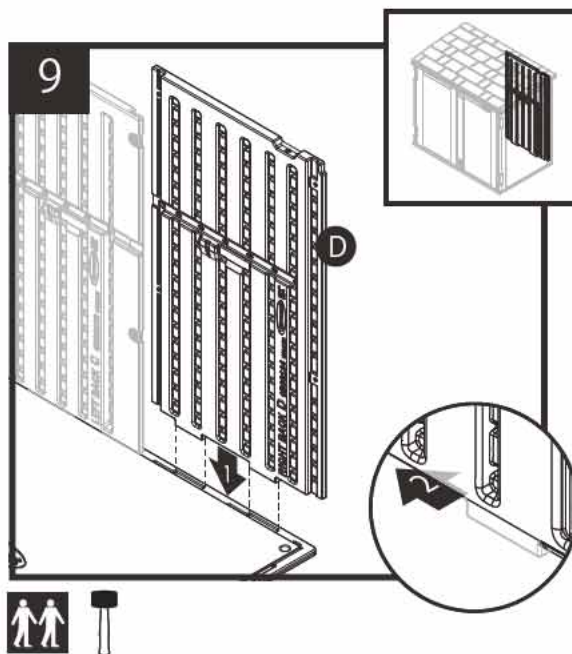
上部より直角を確認し、背面より接続を確認します。
図のようになっていない場合は再度2～5の手順をやり直します。



図のように左バックパネル(C)を1のように入れ、2
の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差
し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

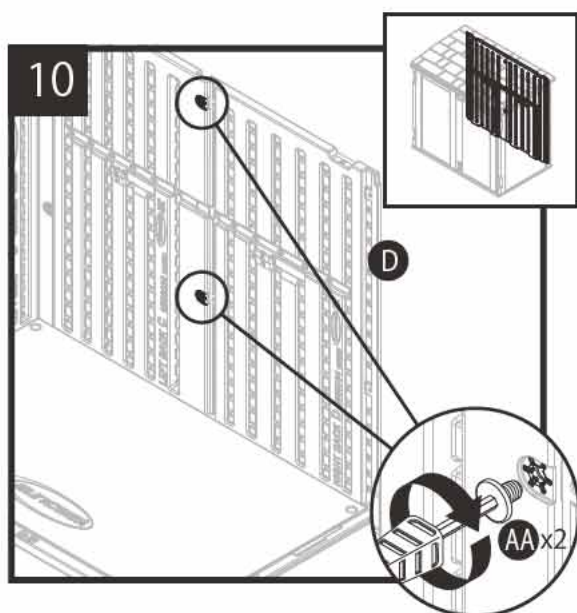


右サイドパネルと右バックパネルをイージーボルト(AA)とイージーボルトドライバー(HH)を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。
イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。

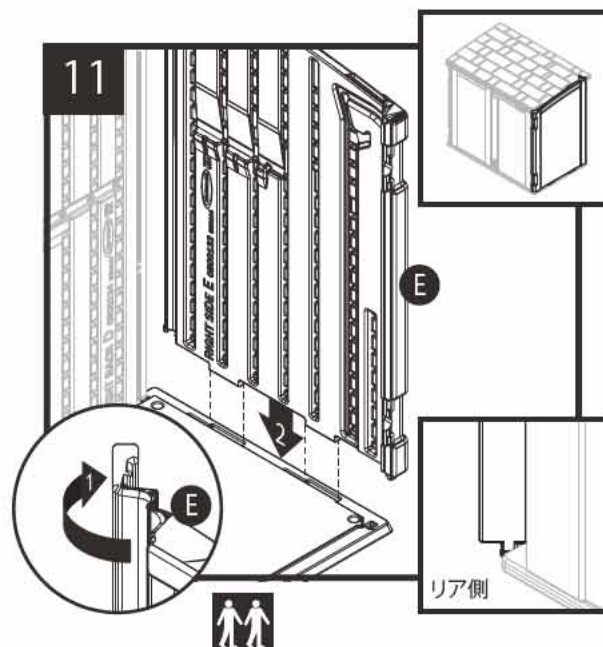


図のように右バックパネル(D)を1のように入れ、2
の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差
し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

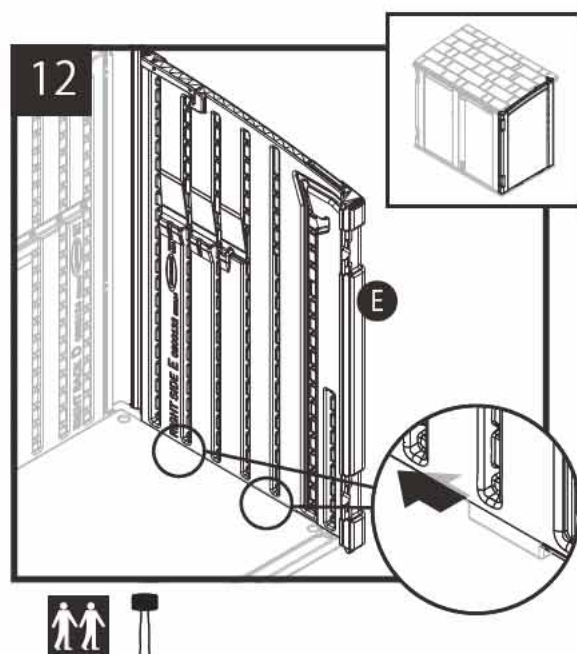
フロア・壁の組立



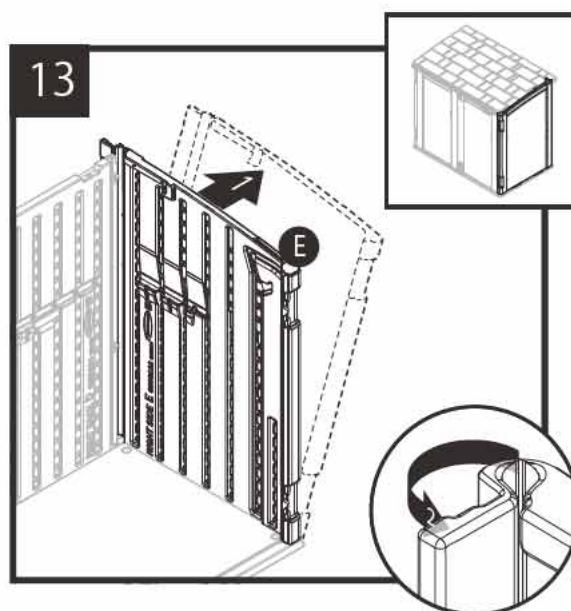
右バックパネルと左バックパネルをイージーボルト(AA)とイージーボルトドライバー(HH)を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。
イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。



右サイドパネル(E)の後方部分を1のように外側に曲げ、フロア(A)に2のように差し込みます。サイドパネルのリア側がフロアの外側になるようにします。

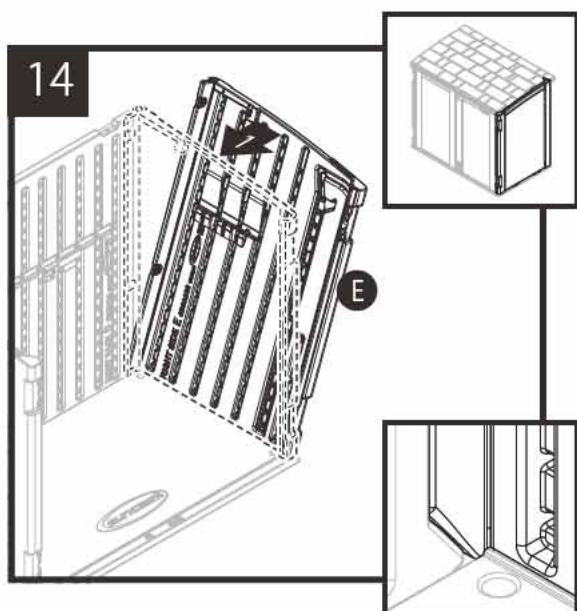


図のように右サイドパネル(E)を横にずらす様にし、しっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

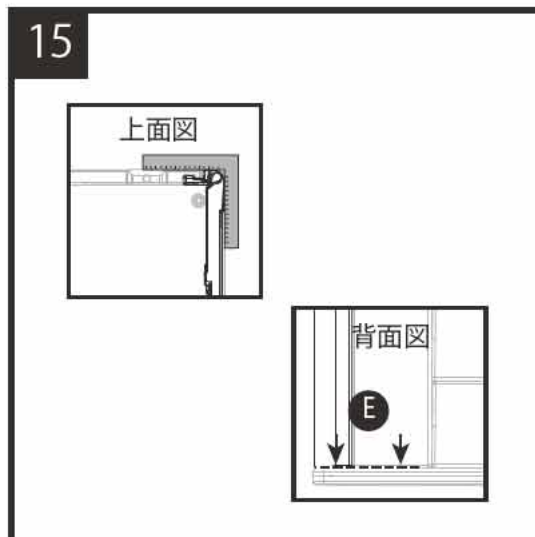


右サイドパネル(E)を1の方向へ倒し、リア側を内側へ曲げます。

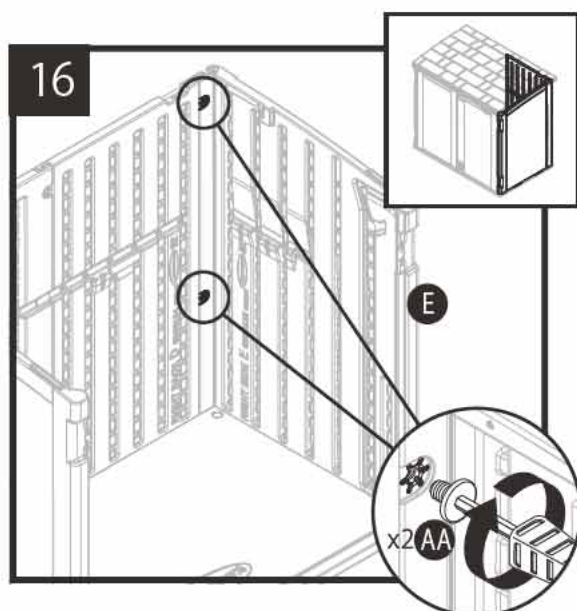
フロア・壁の組立



右サイドパネル(E)を1の方向へ戻し、フロアへ差し込みます。

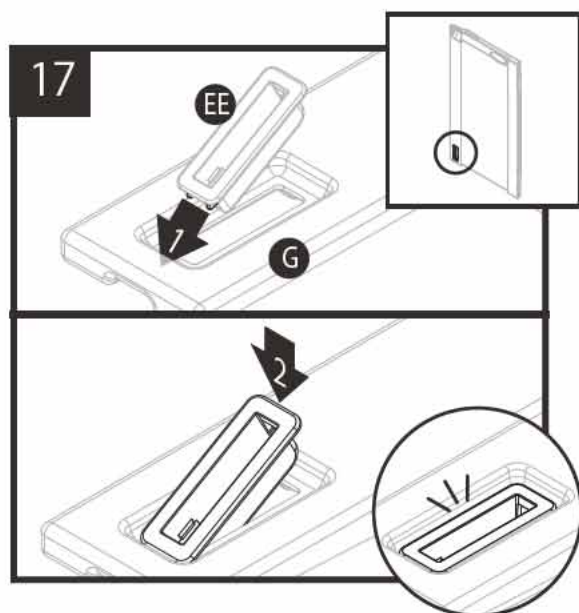


上部より直角を確認し、背面より接続を確認します。図のようになっていない場合は再度11～14の手順をやり直します。

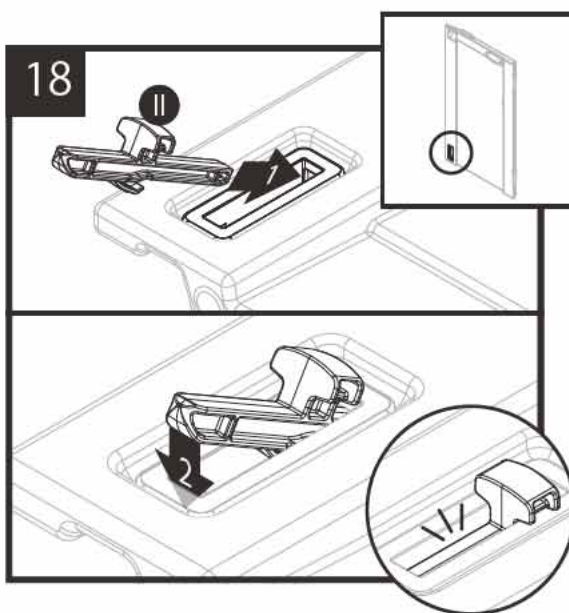


右バックパネルと右サイドパネルをイージーボルト(AA)とイージーボルトドライバー(HH)を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。
イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。

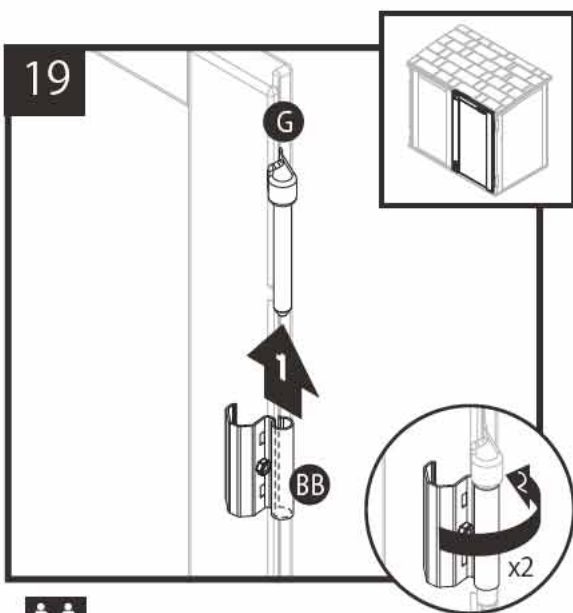
ドア・ルーフの組立



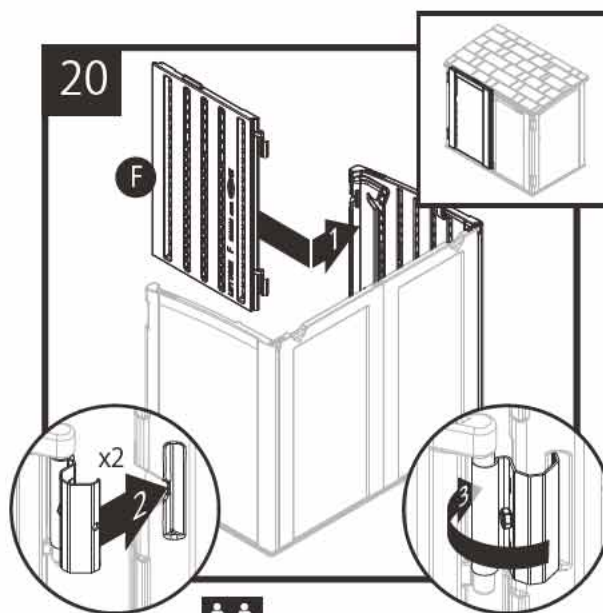
図を参考に右ドア(G)にドアラッチハウジング(E E)を挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。



続けて図を参考にドアラッチ(II)をドアラッチハウジングに挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。

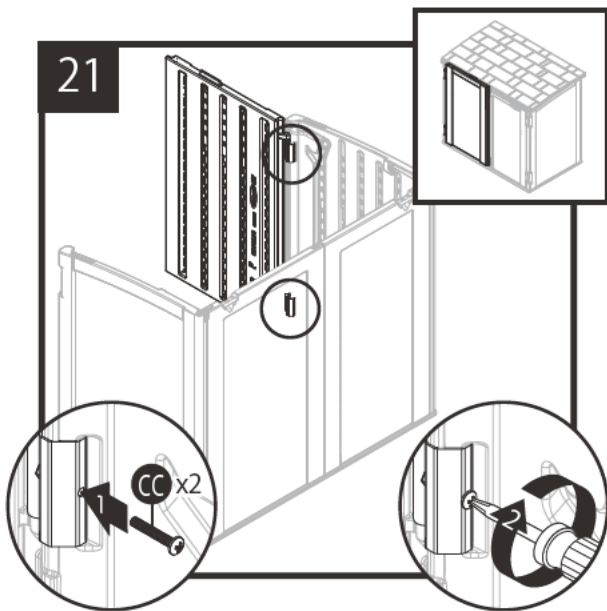


図のように右ドア(G)にドアヒンジ(B B)を差込み2のように回します。1枚のドアにつきヒンジを2個取り付けます。
同様に左ドア(F)にも取り付けます。



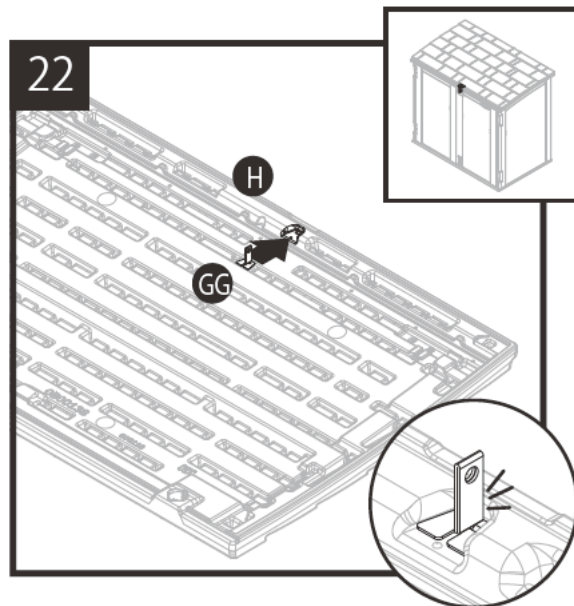
図のようにドアをサイドパネルに取り付けます。2のようにサイドパネル内側の溝にヒンジを合わせ3のように回しながらはめ込みます。

ドア・ルーフの組立

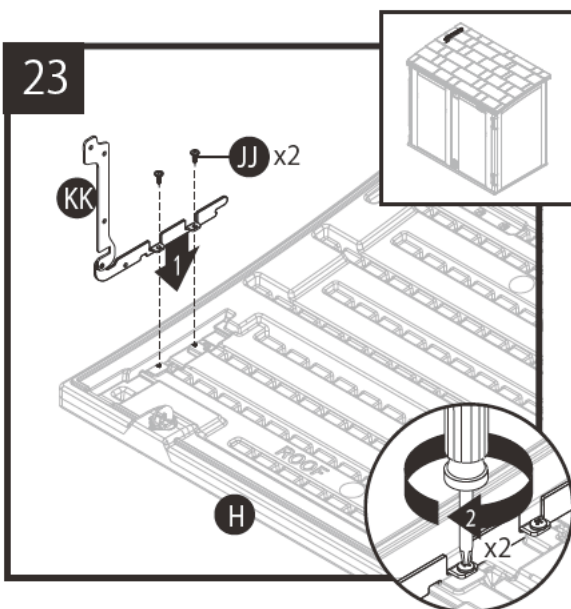


ヒンジボルト(C C)を利用して上下のヒンジとパネルを固定します。

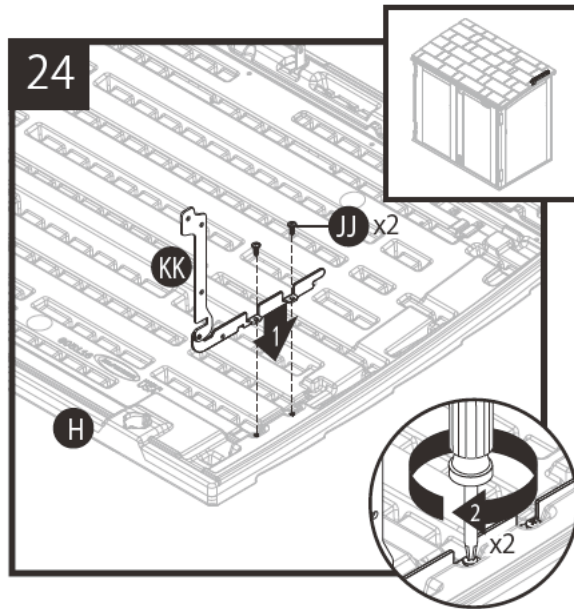
同様に20-21の手順でもう片方のドアを取付けます。



ルーフ(H)にロック金具(G G)を取付けます。正しく取付けられるとスナップ音がします。

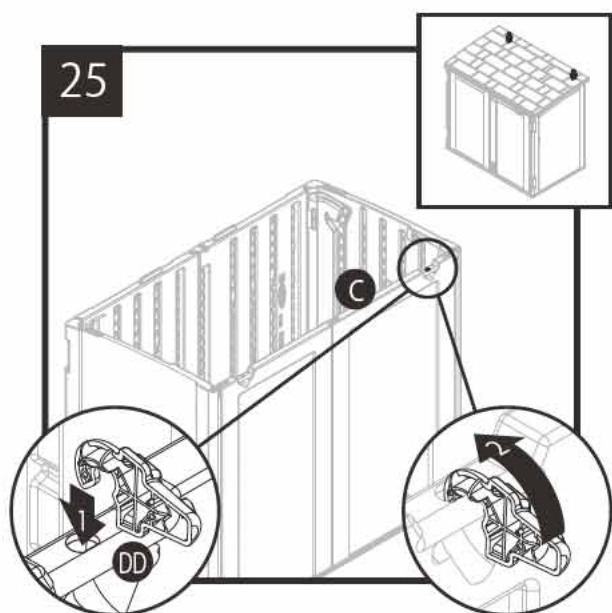


図のようにルーフドアヒンジ(K K)を木ネジ(J J)を利用して取付けます。

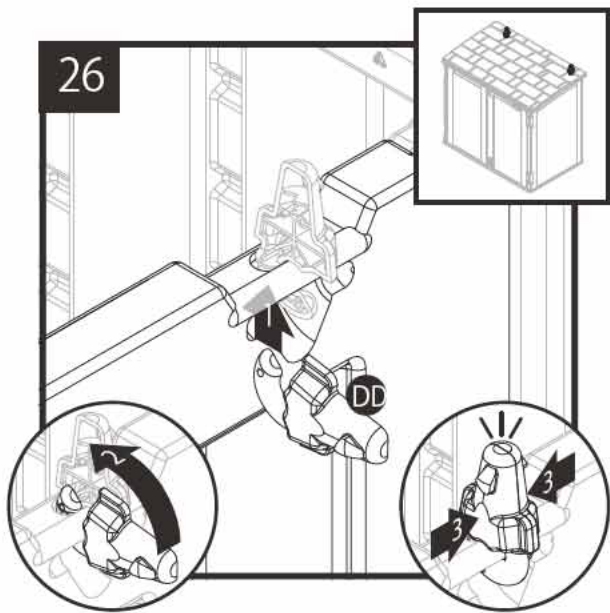


同様にもう片方も図のようにルーフドアヒンジ(K K)を木ネジ(J J)を利用して取付けます。

ドア・ルーフの組立

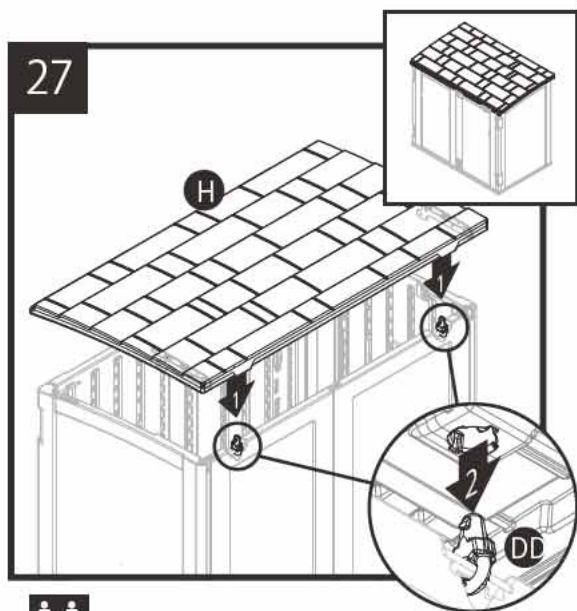


図を参考にバックパネル(C)に天板ヒンジパーツ(D D)を取付けます。

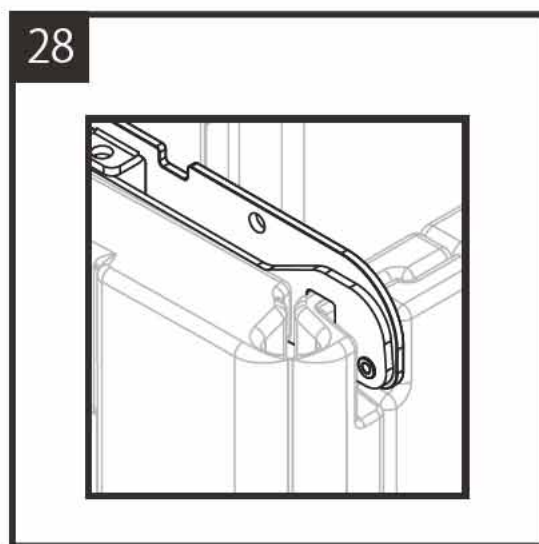


図を参考にバックパネル(C)にもう一つ天板ヒンジパーツ(D D)を取付け合わせ一つのパーツにします。天板ヒンジパーツ同士が正しく合わさるとパチンと音がします。もう片方も25-26の手順で取付けます。

注意:ステップ27の前にステップ28を先に参照して下さい。

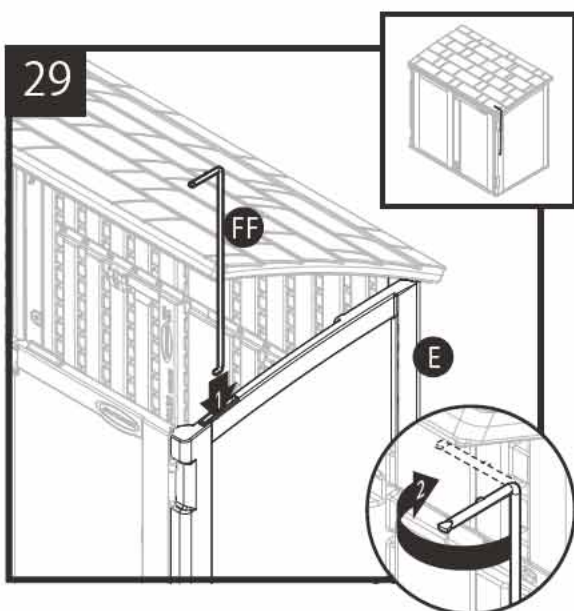


図のようにルーフ(H)の穴と天板ヒンジパーツの位置を合わせて押し込み接続します。

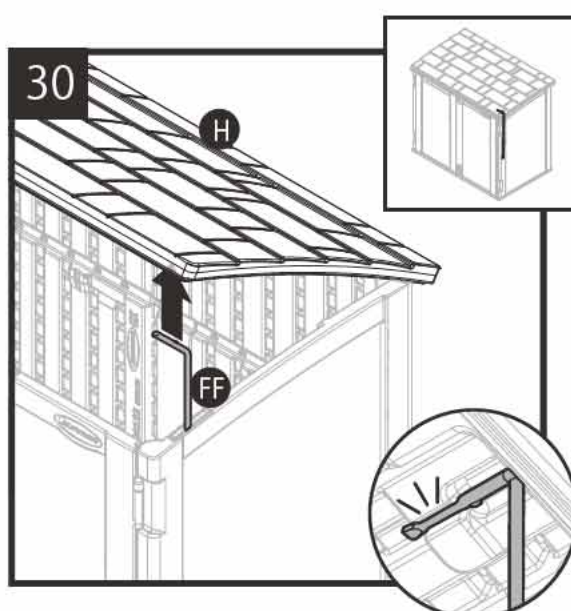


ルーフを挿入する際、図のようにルーフドアヒンジとバックパネルの位置に注意してください。

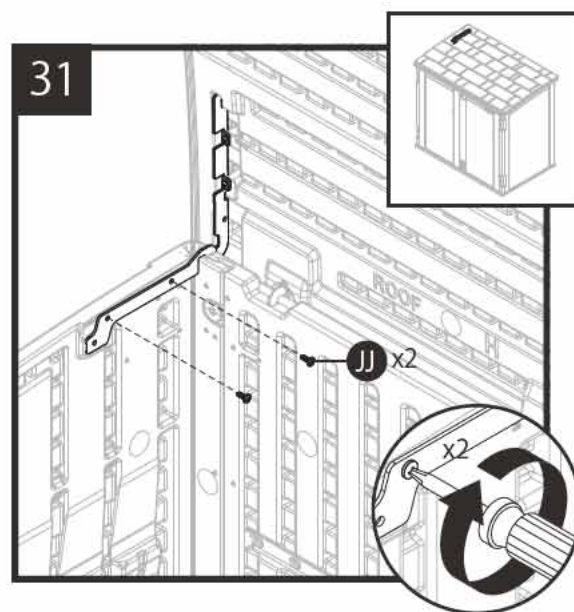
ドア・ルーフの組立



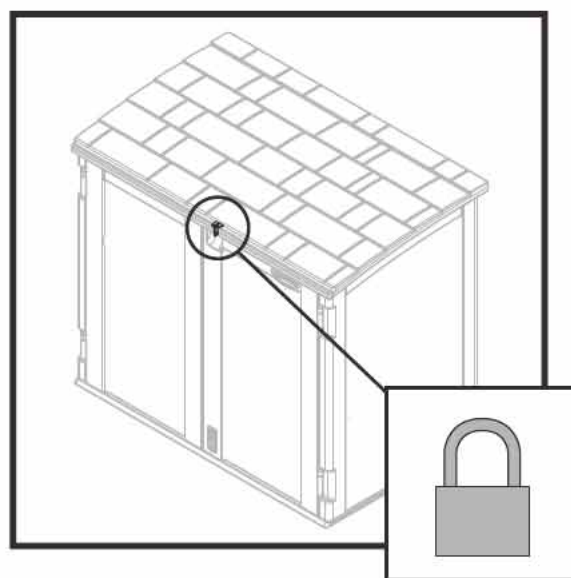
図を参考にロッド(F F)を右サイドパネル(E)に差込み、2 の方向に回します。



図を参考にロッド(F F)をルーフ(H)に取付けます。正しく取付けられるとパチンと音がします。



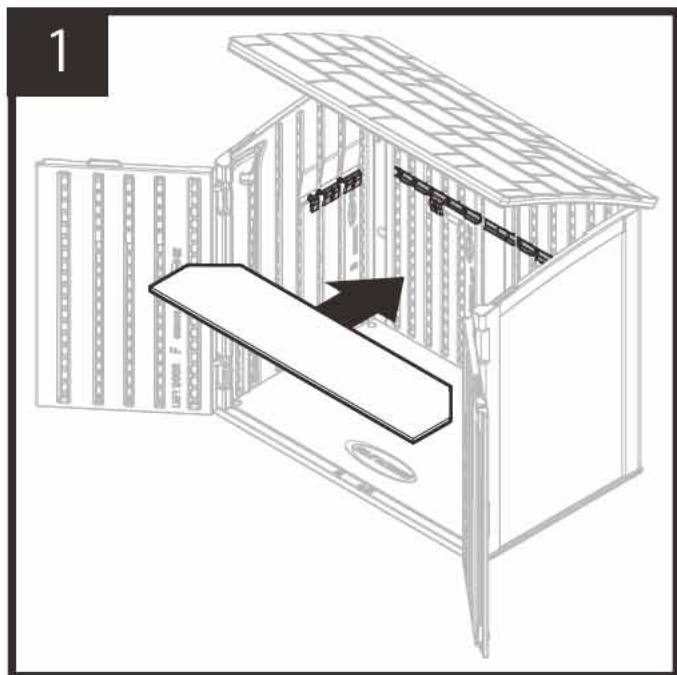
図のように木ネジ(J J)を利用してサイドパネルと固定します。
もう一方も同様に固定します。
(完成)



図の位置に南京錠などでロックする事が可能です。
南京錠はキットに含まれません。別途ご用意下さい。
風が強い日などは必ず南京錠を利用して下さい。ルーフが持ち上がり、破損する恐れがあります。

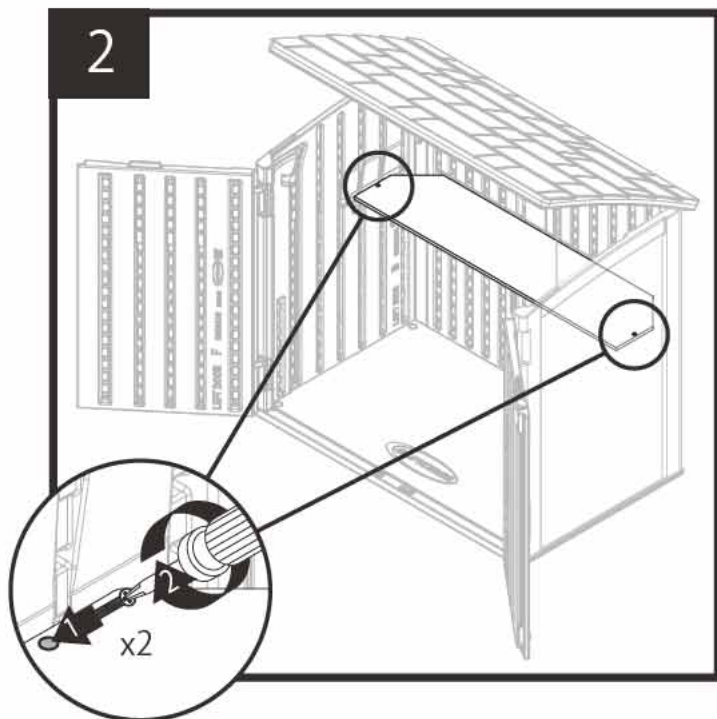
棚板の取り付け

※棚板はキットに含まれません。



図の位置に棚板を置きます。

棚板製作については6ページを参照してください。
棚板はキットに含まれません。



左右2箇所にネジなどを利用して固定して下さい。

ネジは付属しません。サイズを合わせて別途ご用意下さい。